

患者さまへ

臨床研究「大腸内視鏡検査における検査後大腸癌

（Post-colonoscopy colorectal cancer : PCCRC）の現状と対策」について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合は、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2014年1月1日から2022年12月31日までに湘南鎌倉総合病院消化器病センターで大腸内視鏡検査を受け大腸腫瘍が発見された/る患者さま

2. 研究目的・方法

当院にて大腸内視鏡検査を受け、大腸腫瘍（大腸癌を含む）の診断に至った患者さまを対象に、過去3年以内の全大腸内視鏡検査（Total colonoscopy : TCS）の結果で病変を指摘されなかった方（PCCRC）の臨床病理学的特徴について検討することで、今後のPCCRCの発生率の低下に寄与することが期待されます。研究期間は、院長許可後～2027年1月です。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、既往歴、家族歴、今までの当院での内視鏡歴、内視鏡検査結果、腫瘍の内容 など

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター 窪田純

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

（西暦2025年9月1日作成（第1.2版））